

# 生物多様性ポスト2020枠組みの 行動計画検討会議の開催

活動地域  日本全域・ケニア・カナダ



COP15期間中のメディアアレクの様子

## 課題

交渉中のポスト2020生物多様性枠組みは、多様な関係者や国内外の動向に詳しい専門家や実践者が協力し、情報と専門性に裏付けされた行動計画を検討する場づくりが必要。

## 目標

関連する国際条約会合に出席し、最新の動向を把握するとともに、国際目標に対応する国家戦略への提言活動を行うオンラインイベントを実施する。



## 今後の展望

合意された世界目標をいかにした保全の推進のためのプラットフォームに必要な機能の特定を行った。これを具体化し、ネイチャーポジティブに向けての指針作成等を行う。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

## 活動内容と成果

生物多様性条約第15回締約国会議と、二つの事前交渉会合に出席するとともに、年間を通じて、最新情報や、課題に対する提言を含めたオンラインイベントを開催し、条約会議や生物多様性国家戦略に提案を行った。国際会議期間中のブログ情報発信は51件行い、オンラインイベントは、11テーマ16回1,339人が参加。重要テーマに関するオンラインワークショップを実施し、今後必要な活動の方向性を得ることができた。



参加予定者の交流も兼ねた事前会合の様子

国際会議発信 **51件**

オンラインフォーラム参加者 **1,339人**

今年度計画の達成度 **80%**

全体計画の達成度 **80%**

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

世界目標の国際交渉がCOP15開催直前においても難航し、成果をどういかにするかという議論が困難であった。

### ■工夫した点

オンラインレクチャーのやりやすさもち、公開イベント外でもランチャレク等こまめな勉強を蓄積した。

〒124-0033  
東京都中央区新川1-16-10  
電話：03-3553-4101  
E-mail：dohke@nacsj.or.jp  
HP：http://www.iucn.jp/

